

【教科書】(教研出版『高等学校言語文化』)

朝三暮四

前11c	西周
前770	春秋
前403	战国
前221	秦
前202	汉
220	魏晋南北朝
589	隋
618	唐
907	
960	宋
1279	



朝三暮四 ● 130

宋有二狙公者。愛狙養之成群。能解狙之意。狙亦得公之心。損其家口充狙之欲。俄而置焉。將限其食。恐衆狙之不馴於己也。先説之曰。子若芻。朝三而暮四足乎。衆狙皆起而怒。俄而曰。子若芻。朝四而暮三足乎。衆狙皆伏而喜。

⑥ 伏	腹はいになる。満足する様子。
⑦ 狂	猿をなぐる者「猿狂」
⑧ 指搗其口	自分の家族の食べ物を減らしてしまった。
⑨ 頤	厭食得体。少しもなかった。
⑩ 予	トチの実

読む順番を□の中に算用数字で書こう

# 返り点の練習

レ点

すぐ上の一字に返る  
(連続する二字について前後の順番を  
入れ替えて読む)

レ  
点

すぐ上の一字に返る  
(連続する二字について前後の順番を入れ替えて読む)

※レ点が付いている文字は下の字を読むまでは読まない。下の字を読んだらすぐ上の一字に返る

The diagram consists of three empty square boxes arranged vertically. To the left of the top box is a red checkmark. To the right of the bottom box is a large red arrow pointing downwards.

学問 一  
宿題が「三月三日而春」(四)。(100-4)では怒り、「朝四、而  
三月三日」(100-5)で喜んだのはなぜか。考えてみてよう。  
このほど表現

1 再説文式(注意して「母、父、其食。」)(100-3)を書き下  
し文にしむよ。

**列子**・戦国時代の思想家列子(列禦寇)列子は、春秋時代の思想家。姓列、名御寇。孔子の弟子。 生没年未詳の著作とされるが、後世の書物に列子の名前を託したものともいわれる。八巻、**老子**、**莊子**と並び、道家思想を説いたもの。寓話が多い。

131 • 故事与成语

重要語

## 【資料1】(授業スライド)

## 【資料2】(訓読ワークシート)

漢文  
訓読入門

次の漢文を書き下し文に改めなさい。

組 [番号] [名前]

1 大  器  晩  成   
 2 転  罹  為  福

3 尽  人  事  待  天  命   
 二 クシテ 二 ヲ 一 ヲ 二 ツ 一 ヲ 一 ヲ

## 【資料3】(授業スライド)

## 訓読の練習

次の漢文を書き下し文に改めなさい

2 転  罹  為  福   
 1  4  3

2 転  罹  為  福   
 1  4  3

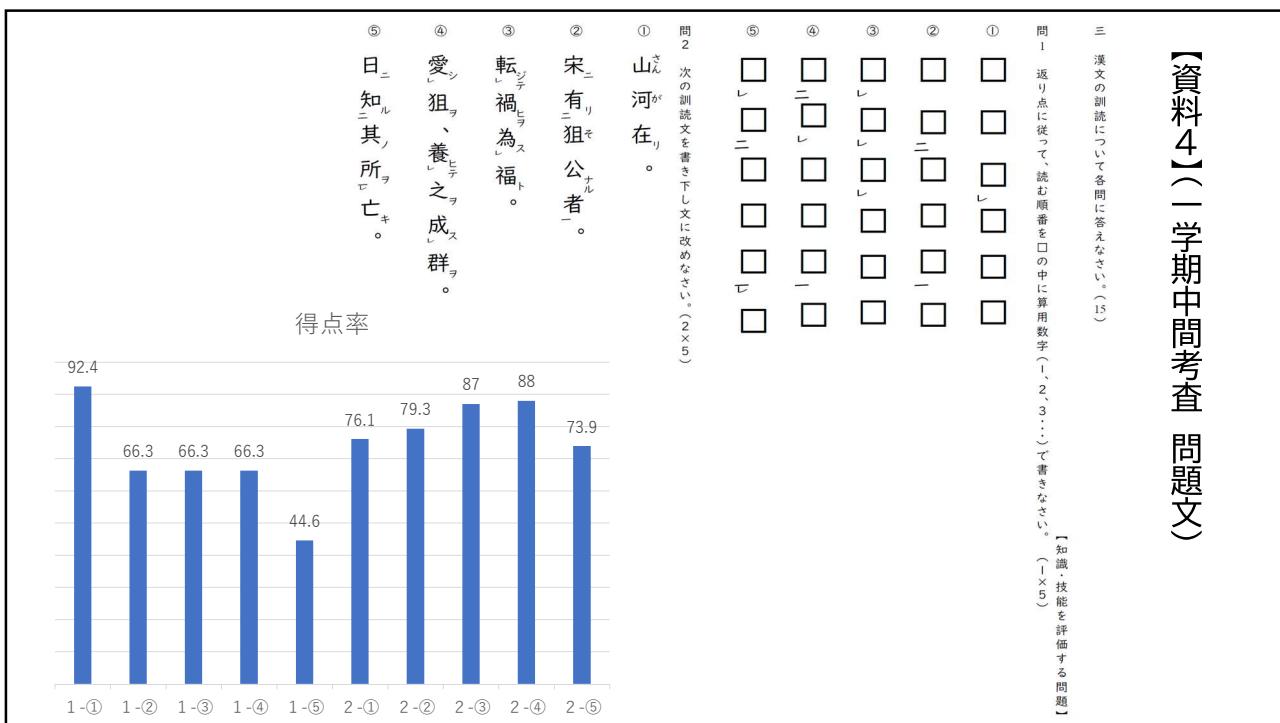
平仮名は漢字の読みを表す

禍  転  福  為   
 ヒヨク ジテ フト ヌス

書き下し文

禍ひを転じて福と為す。

## 【資料4】(一学期中間考査 問題文)



## 【資料5】(授業スライド)

乎	也	不	之	訓読について	訓読について
				書き下す時は平仮名にする。 助字	漢字だが平仮名に改める。 助字(助動詞・助記)
於	焉	而	而	置き字	置き字(訓読の都合で読まない)
				書き下す時は書かない。 置き字	書き下しの時に書かない。

## 【資料6】(訓読ワークシート)

漢文 訓読入門②

次の漢文を書き下し文に改めなさい。

組 [番号] [名前]

1 能解<sub>ク</sub>シ 狙<sub>二</sub>の 意<sub>一</sub>、  
2 狙<sub>モ</sub>亦<sub>ニ</sub>得<sub>タリ</sub>公<sub>ヲ</sub>之<sub>ヲ</sub>心<sub>ヲ</sub>。  
3 損<sub>ジテ</sub>其<sub>ノ</sub>家<sub>ヲ</sub>口<sub>ヲ</sub>充<sub>タセリ</sub>狙<sub>二</sub>之<sub>一</sub>欲<sub>ヲ</sub>。  
4 俄<sub>には</sub>カニシテ而<sub>ニ</sub>匱<sub>シ</sub>焉<sub>。</sub>

ポイント!  
置き字  
助字  
書かない  
平仮名にする

## 【資料7】(授業ノート)

朝三暮四

宋有<sub>リ</sub>狙<sub>モ</sub>公<sub>ナル</sub>者<sub>一</sub>。愛<sub>レ</sub>狙<sub>モ</sub>、養<sub>レ</sub>之<sub>ヲ</sub>成<sub>レ</sub>群<sub>。</sub>

圖 宋に狙なる者有り。狙を愛し、之を養ひて群を成す。

能<sub>ヨウ</sub>解<sub>シ</sub>狙<sub>二</sub>之<sub>一</sub>意<sub>ヲ</sub>、狙<sub>モ</sub>亦<sub>ニ</sub>得<sub>タリ</sub>公<sub>ヲ</sub>之<sub>ヲ</sub>心<sub>ヲ</sub>。

圖 能く狙の意を解し、狙も亦公の心を得たり。

損<sub>ジテ</sub>其<sub>ノ</sub>家<sub>ヲ</sub>口<sub>ヲ</sub>、充<sub>タセリ</sub>狙<sub>二</sub>之<sub>一</sub>欲<sub>ヲ</sub>。俄<sub>には</sub>而<sub>ニ</sub>匱<sub>シ</sub>焉<sub>。</sub>

圖 其の家口を損じて、狙の欲を充たせり。俄かにして匱し。

將<sub>シテ</sub>限<sub>ジ</sub>其<sub>ノ</sub>食<sub>ヲ</sub>。恐<sub>ル</sub>衆<sub>ノ</sub>狙<sub>モ</sub>之<sub>ヲ</sub>不<sub>可</sub>馴<sub>シ</sub>於<sub>ニ</sub>己<sub>也</sub>、  
圖 將に其の食を限らんとす。衆狙の己に馴れざるを恐るるや、

## 【資料8】(まとめのワークシート)

<p>○「朝三暮四」を用いた会話文を考えてみよ。</p>		
<p>例：追故革新・画龍点睛・疑心暗鬼・杞憂・五十歩百歩・塞翁が馬・杜撰・蛇足・矛盾・破天荒</p>		
<p>○「朝三暮四」は現代どのような言葉の意味でよく使われているのだろうか。</p>		
<p>故事(昔の話)をもじりてできた言葉。特に中国の故事からできた語。</p>		
朝三暮四 授業まとめワークシート	総 1 番号 1 名前	1
<p>今回の話を簡単にまとめよう(要約)</p>		

## 【資料9】(期末考査の得点率)

<p>○書き下しを問うたもの。</p>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">「未嘗敗北。」を書き下す。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">18.7% (24/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「過猶不及。」を書き下す。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">18.7% (24/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「俄而置焉。」を書き下す。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">25.3% (19/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「將限其食。」に訓点を施す。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">11.0% (28/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「恐衆狙之不馴於己也」の書き下し文の選択問題。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">60.4% (2/28)</td> </tr> </table>		「未嘗敗北。」を書き下す。	18.7% (24/28)	「過猶不及。」を書き下す。	18.7% (24/28)	「俄而置焉。」を書き下す。	25.3% (19/28)	「將限其食。」に訓点を施す。	11.0% (28/28)	「恐衆狙之不馴於己也」の書き下し文の選択問題。	60.4% (2/28)
「未嘗敗北。」を書き下す。	18.7% (24/28)										
「過猶不及。」を書き下す。	18.7% (24/28)										
「俄而置焉。」を書き下す。	25.3% (19/28)										
「將限其食。」に訓点を施す。	11.0% (28/28)										
「恐衆狙之不馴於己也」の書き下し文の選択問題。	60.4% (2/28)										
<p>○話の内容を問うたもの。</p>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">「將限其食」の理由の選択問題。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">50.5% (3/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「先誑之曰」の行動理由の選択問題。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">38.5% (9/28)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">「先誑之曰」について、狙はどのように騙されたか、記述問題。</td> <td style="padding: 5px; text-align: right;">48% (5/28)</td> </tr> </table>		「將限其食」の理由の選択問題。	50.5% (3/28)	「先誑之曰」の行動理由の選択問題。	38.5% (9/28)	「先誑之曰」について、狙はどのように騙されたか、記述問題。	48% (5/28)				
「將限其食」の理由の選択問題。	50.5% (3/28)										
「先誑之曰」の行動理由の選択問題。	38.5% (9/28)										
「先誑之曰」について、狙はどのように騙されたか、記述問題。	48% (5/28)										

【資料10】(話の復習・文字起こし)

### 第三次直前復習の実際

N：指名。中間（53）、期末（34）  
M：勝手に答えている。中間（86）、期末（41）  
T：授業者

N：狼を飼ってる狼公がいて、狼公が貧乏になって、狼飼えへんくなったから狼のご飯減らして最初怒られたけど、言い方変えて許された。  
T：アウトラインがよく捉えられているけど、大事なところが足りないかな  
M：表現技法  
T：うん、表現技法がよく出てる、例えば狼と狼公やな。狼公と狼の関係はどういう関係ですか？  
M：相思相愛  
T：相思相愛、以心伝心、具体的に言うと、Nどういう関係？  
N：阿吽の呼吸  
T：まあ、阿吽の呼吸でもいいんだけど、具体的には、漢文では何て書いてた？ 具体的には？ 狼公は狼の？  
N：狼公は狼の気持ちがわかる  
T：し？ 狼もまた？  
N：狼公の心がわかる  
T：他には、どれぐらい狼のことを愛してたかというと、  
M：世界で一番  
N：家族より

T：そう、家族のご飯を減らしてまで狼のことを愛する。まあ一言で言えば世界で一番愛してると言えばそうなんだけど、  
M：ですよね。  
T：はい、もうちょっと書いてるとおりに説明すると、家族がご飯食べる量をね、減らしてまで狼にご飯を食わせてあげてた。  
で、狼を騙す話なんだけど、なんで騙したのかというと？  
M：お金がないから  
N：貧乏になった、奥さんが…  
M：嫌われたくないから！  
T：ということやな、そっちゃん。どうしても狼を飼ってくためには狼の食事を制限しないと、減らさないとあかん。けど減らさなあかんねんけど減らしたら、狼たちに嫌われてしまうかも知れない。だから騙したんですね。だから騙すしかなかった、嫌われたくないからってことですね、どのように騙したかというと？  
N：反対にした  
M：朝を三つにして、間違えた、朝を四つにして夜を三つにする  
T：それがなんで騙すという話になるの  
N：一番最初は余裕があって四つにしたけど、それで怒られたから逆にした。  
T：逆にしたらなんで騙すことができたの。  
M：アホやから朝4つになって、夕方3つなのに気づかなかつた。同じなのに。